

私のしよう来のゆめ

徳島文理小学校 四年 小延 陽与莉

数年前、私は薬剤師のお仕事体験のイベントに行きました。そこではじょう剤の代わりにラムネをきかいで分包したり、こな薬の代わりにさとうを調剤したり、なんこうの代わりに白あんでねり薬を作りました。私はこのイベントにさん加して、少しですが薬剤師の仕事を理かいることができました。それで私は、自分で作った薬で病氣の人を元氣にしてあげるのがすごいとそんけいしたので、薬剤師になりたいと思いました。

薬剤師になるためには、勉強をがんばらなければいけません。私は薬剤師になるためのライフプランを立ててみて、特に理科と算数をがんばろうと思いました。大学の薬学部合かがゴールではなく、そこから薬についての勉強が始まり、大学を卒業したら薬剤師国家試験に合かくして初めて薬剤師になれます。道のりは長いですが、これからも勉強をがんば

りたいと思います。

私は今まで、薬剤師は薬の知しきがあつて薬を調剤する人だと思つていました。けれども調べていくと、それだけではないことが分かりました。薬剤師になるためには薬を覚えるだけではなく、かん者さんとのコミュニケーションのう力も必要です。そしてやさしい心も必要だと思ひます。なので私はこれから色いろな人と話して、友達をたく山作りたいと思ひます。友達が困つていたら、声をかけてあげられる人になりたいです。本も色いろなジャンルの本を読んで、他人の氣持ちが分かる人になりたいです。

しよう來のことを初めてじっくり考えてライフプランを立ててみて、私は大人になるのがより薬しみになりました。薬剤師になるために、今からできることをど力してがんばっていきたいと思ひます。そして、かん者さんから感しやされたりそんけいしてもらえ薬師になりたいです。

小延 陽与莉 のライフプラン

将来なにになりたいか？ 薬剤師

その理由：薬剤師は自分で作った薬で病氣の人を元氣にしてあげるのがすごいとそんけいしたからです。

夢をかなえるまでのスケジュール

| 西曆(年) | 年齢(学年) | 夢をかなえるために努力すること | 努力するために、なににお金がかかりそうか |
|-------|--------|---------------------------------------|----------------------|
| 2022年 | 9(小4) | 勉強をかいはる。色いろな本を読む。習い事もかいはる。 | じや薬なう じやく代 |
| 2023年 | 10(小5) | 勉強をかいはる。お友達をたく山作る。習い事もかいはる。 | |
| 2024年 | 11(小6) | 徳島文理中学校に入るために受験勉強をかいはる 小学卒業 | 受験料 |
| 2025年 | 12(中1) | 徳島文理中学校入学 勉強をかいはる。 | 入学金 |
| 2026年 | 13(中2) | 薬剤師についての理かいを深めるために薬剤師の本を讀んでリ説を聞いたりする。 | |
| 2027年 | 14(中3) | 徳島文理中学校卒業 勉強をかいはる。 | |
| 2028年 | 15(高1) | 徳島文理高校入学 勉強で特に理科系をかいはる。 | |
| 2029年 | 16(高2) | 薬学部に入るために色いろな大学の見学に行く。 | |
| 2030年 | 17(高3) | 薬学部入学目指して受験勉強を一生けん命かいはる。 | 受験料 |
| 2031年 | 18(大1) | 薬学部入学 | じ薬料 入学金 おごひ |
| 2032年 | 19(大2) | 薬学についての勉強かいはる。 | |
| 2033年 | 20(大3) | 薬についてのかしきを深める。薬局や病院の実習に行く。 | |
| 2034年 | 21(大4) | 色いろな人とコミュニケーションをとる。 | |
| 2035年 | 22(大5) | ボランティア活動をして人の氣持を理かいはる。卒業論文を完成させる。 | |
| 2036年 | 23(大6) | 薬剤師国家試験合かく 薬学部 | |
| 2037年 | 24 | 薬局にしようくする 薬剤師として一生けん命働か。 | |
| 2040年 | 27 | 薬局薬剤師として きやりあをみか。 | |

※最後の行は、荷歳の時になつていたい、自分で好きな年を入れてみましょう！